

平成27年 4月 20日

## プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2015年4月30日】

団体名 公益財団法人 生長の家社会事業団

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

### 1. プロジェクト名

子育て広場の継続とトワイライトステイ事業の新設

### 2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

地域子育て支援として、国立市在住の子育て世帯を対象に集まれる場所を提供する。そこでは、同じ子育ての悩みをもった方々(お母様、お父様)が交流できるだけでなく、子どもを通して遊びや話をする事で少しでも悩みの解消に繋げる。また、市内在住世帯で17時~22時までで冠婚葬祭等、一時的に養育困難の際に子どもを預かるトワイライトステイ事業の展開。

### 3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

保護者が仕事や介護、冠婚葬祭などで夕方17時~22時までの間で、一時的に養育困難な場合において、お子さんを預かるサービス。保育園、幼稚園、小学校等に施設職員がお迎えに行き、子育て広場内で学習、遊び、夕食の提供、入浴介助、就寝等の養育を行う。

### 4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

独自にポスター作成、掲示を行う。国立市市報や町内掲示板を利用し、周知を行ったり、近隣の保育園、幼稚園にもポスター掲示を依頼する。

また、当施設ホームページに掲載をし周知を図る。

### 5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

トワイライトステイ事業の新設は国立市との協議の結果、今年度の認可はおりなかった。地域の声により継続して開設を目指し、市とも協議継続していきたい。また子育て広場については、大規模修繕を行い、より活用しやすい環境を整えた。子育て広場に限らず、地域の方、職員の方、入所児童の行事等、様々な活用方法を目指し、今後も維持していきたい。

### 6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり  特になし